

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】平成 18 年 8 月 3 日 (2006.8.3)

【公開番号】特開 2004-54935 (P2004-54935A)
【公開日】平成 16 年 2 月 19 日 (2004.2.19)
【年通号数】公開・登録公報 2004-007
【出願番号】特願 2003-183660 (P2003-183660)
【国際特許分類】

G 0 6 F 12/16 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 12/16 3 1 0 B

G 0 6 F 12/16 3 1 0 D

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 6 月 12 日 (2006.6.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 C A M ビットエラーを検出する方法であって、
格納パリティを R A M から検索するステップと、
格納マスクビットを前記 R A M から検索するステップと、
C A M の照会に使用される照会データを前記 R A M からの前記格納マスクビットでマスクすることによって、マスク照会パリティを生成するステップと、
前記格納パリティおよび前記マスク照会パリティを比較するステップと、
を含む方法。

【請求項 2】 C A M ビットエラーを検出する方法であって、
C A M を第 1 のデータセットで照会するステップと、
前記第 1 のデータセットで照会されるのに応じて前記 C A M によって提供されるアドレスに対応するロケーションから、第 2 および第 3 のデータセットを検索するステップと、
前記第 1 のデータセットから生成されたパリティを、前記第 2 のデータセットによってマスクした後、前記第 3 のデータセットと比較するステップと、
を含む方法。

【請求項 3】 C A M ビットエラーを検出する装置であって、
第 1 のパリティをマスクされた C A M エントリ上に生成および記憶する手段と、
前記第 1 のパリティおよびマスクビットセットを、前記 C A M の照会時に該 C A M によって供給されるアドレスから検索する手段と、
前記マスクビットセットによってマスクされた前記 C A M を照会するのに使用されるデータから、第 2 のパリティを生成する手段と、
前記第 2 のパリティおよび前記第 1 のパリティを比較する手段と、
を有する装置。